

FSCC レンディングの第 14 回募集をスタート ～第 13 回貸出における最終貸借料率は 3.16%～

株式会社 FISCO Decentralized Application Platform (本社: 大阪府岸和田市、代表取締役: 城丸修一、以下、「FDAP」) は、FSCC レンディングアプリケーションの第 14 回募集をスタートしましたのでお知らせいたします。

■レンディングアプリケーションについて

本アプリケーションには、改ざん不可能とされるイーサリアム・ブロックチェーン上のスマートコントラクトが実装されており、フィスココイン(以下「FSCC」)の保有者はその FSCC をスマートコントラクトに貸し出すことにより、貸借料を受け取ることができます。

なお、本アプリケーションは、将来的には分散型アプリケーション(DApps※1)として、FSCC コミュニティ参加者の意思決定により本アプリケーションの仕様変更等が行われることを想定して、設計及び開発されています。

(※1)Decentralized applications(非中央集権・分散管理型のアプリケーション)の略語。ブロックチェーンを利用した管理者不在の分散型アプリケーションです。

- 本アプリケーション機能概要
 - ・フィスココイン(FSCC)の貸出申込機能
 - ・スマートコントラクト(契約内容)の確認機能
 - ・貸し出した FSCC の返還及び貸借料の支払機能
 - ・スマートコントラクト(契約)の自動更新停止機能

- サービス提供開始日および募集サイト URL
 - 2022年5月3日(火)午前9時
 - 募集サイト URL: <https://fiscocoin.com/lending/>

- 第 14 回貸出受付
 - 第 14 回貸出は、2022年5月3日9時00分から5月31日8時59分で申込を受け付けます。第 14 回貸出において支払われる貸借料の総額(以下「貸借料総額」)は 30 万円を予定しております。個々の貸主に支払われる貸借料は、総貸出数量及び個々の貸主の貸出数量をふまえ算出されます。この結果、総貸出数量が少ないほど個々の貸主に支払われる貸借料が多くなり、総貸出数量が多いほど個々の貸主に支払われる貸借料は少なくなります。なお、第 13 回貸出における最終貸借料率は 3.16%でした。

FDAP では、今後も FSCC の利用範囲の拡大と、DApps、DeFi(Decentralized Finance: 分散金融/分散型金融、※2)の概念を活用した新規ビジネスの創造を目指してまいります。

(※2)Decentralized Finance の略語。金融分野における DApps。非中央集権の暗号資産交換所やデリバティブ、レンディング等のサービスがあり、最も注目される分野の一つです。

News Release

【株式会社 FISCO Decentralized Application Platform の概要】

所在地:大阪府岸和田市荒木町二丁目 18 番 15 号

設立日:2017 年 9 月 12 日

資本金:75 百万円(2021 年 12 月 31 日現在)

代表者:代表取締役 城丸 修一

事業内容:暗号資産を含む運用、アプリケーションの開発・運用等